

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	現代ビジネス専攻
	主な担当科目	英語
	氏 名	清永 克己
	フリガナ	キヨナガ カツミ
	職 位	准教授
	学 位 等	教育学修士
研究内容・社会業績等		
日本と大韓民国の中学校の英語教科書を中心に比較研究をしている。		
論文・書籍・資格等		
<修士論文> A Comparative Study of TEFL at the Secondary Education Level in Japan and the Republic of Korea. <著書・共著> (2011)「韓国—実践的コミュニケーション能力育成を目指した英語教育政策—」. 大修館書店.『英語教育学大系』. 第2巻.『英語教育政策』. p.183-198 <査読有> 1 清永克己(2019)「日本と韓国の中学校英語教科書比較研究—文法事項を中心として—」.『東アジア英語教育研究会紀要』. 第7号. p.75-89 2 清永克己(2017)「日本と韓国の中学校英語教科書比較研究—文法事項を中心として—」. 九州英語教育学会『紀要』. 第45号. p.19-27 3 清永克己.志水俊広(2016)「学習指導要領の改訂に伴う日本と韓国の中学校英語教科書本文の難易度に関する研究」.『言語科学』. 第51号. p.17-29 4 清永克己(2016)「外国の語彙表による検証」. 大学英語教育学会基本語リスト『新JACET 8000』. p.66-69 5 清永克己..小川直義.平井清子(2008)「日本・韓国・台湾の高等学校学習指導要領の教科「英語」に関する比較研究」. JACET九州・沖縄支部.『JACET九州・沖縄支部紀要』. 第13号. p.61-70 6 清永克己..小川直義(2006)「日本と韓国の中学校英語教科書における発音指導」. 九州英語教育学会『紀要』. 第34号. p.11-20 7 小川直義.清永克己他3名(2005)“A Comparative Study of Lesson Topics in High School Textbooks Used in Japan, Korea and China”. ASIA TEFL THE JOURNAL OF ASIA TEFL Vol. 2 No. 4, p.67-84, Winter 2005 8 小川直義.山下徹.清永克己(2003)「日韓中の英語教科書における国別題材内容の比較研究」. 九州英語教育学会.『紀要』. 第33号. p.11-20 9 Fouser.清永克己(2001)“A Quantitative Analysis of Reading Difficulty of Reading Passages in Japanese and Korean Junior High School English Textbooks”. JACET九州・沖縄支部『JACET九州・沖縄支部紀要』. 第6号. p.47-60 10 清永克己(2001)「韓国の第7次教育課程に関する研究」. 九州英語教育学会『紀要』. 第29号. p.39-46 11 名元幹雄.清永克己他4名(2000)“Present Situation of English Education in Japan”. 韓国・嶺南英語教育学会『嶺南英語教育学会紀要』. p.1-29		
学生へのメッセージ		
英語は、コミュニケーションを図るための言語として世界で広く使われています。英語の学習はとても大変ですが、苦手意識を持たず、日本語と英語の文の形や表現の相違点、また類似点に注意しながら、いっしょに 楽しく勉強しましょう。		